

小野市消防防災フェスで約1,000名が浸水体験！ ～水中歩行・水没ドア開閉を体験し、早期避難等の重要性を学ぶ～

－ 姫路河川国道事務所 －

小野市では防火、防災、救命への意識高揚と、自然災害への関心や対応力の向上を目的に体験型イベントを毎年開催しています。

当事務所では、**浸水した道路を歩く事が困難になることを経験し、早期避難等につなげることを目的に**水中歩行・水没ドア開閉を体験できる装置を用いて、浸水した道路の避難を疑似体験してもらうと共に、水災害意識社会再構築ビジョンに関する取組や台風21号出水の概要について説明しました。

概要

対象河川：加古川水系加古川

位置図

- 日時：平成29年11月 3日（金・祝）12:30～16:00
- 場所：小野市防災センター
- 参加機関：国土交通省、小野市、小野市消防団、
特定非営利活動法人兵庫県防災士会、小野市社会福祉協議会、
ファイヤースリュウソンス(株)、日本船舶薬品(株)、初田製作所、
プリジストン化工品ジャパン(株) 他4機関 約1,000名
- 主催：小野市消防本部



▲浸水歩行体験の様子



▲流水歩行体験の様子



▲水没ドア開閉体験の様子



▲台風21号出水に関する説明の様子

水中歩行、水没ドア開閉を体験した感想

- ・浸水したところを歩くのは、足元に何があるかわからないため、怖かった。
- ・水没すると、あんなにドアが重たくなるとは思わなかった。
- ・テレビで見たことのある洪水の中の避難はとても歩きにくいことが分かった。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947
姫路市北条1-250
TEL 079-282-8211

